

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		9-	6
事業名	保健師活動経費	会計	款	項	目
		一般	4	1	3
施策	2	人にやさしいまち	課名	健康づくり課	
	2-1	健康に暮らすまちをつくる	係名		
	2-1-1	自らの健康づくりの推進			
主要施策	④精神保健の推進		⑤歯科保健の推進		

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	保健師（町行政所属）	目的（対象がどのような状態になっているか）	円滑な保健活動が行える。 保健師としての資質を向上させる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 研修の実施により、保健師の資質向上を図る。 健康づくり推進のため、いなべ医師会や桑員歯科医師会に対し、保健業務に関する委託を行う。 保健活動に必要となる事務的経費を計上する。 			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年（目標）
	1	各種研修会参加人数	36	27	25	人	↑
2							
3							
4							
5							
			平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B				6,289	6,589	5,602	
財源内訳	直接事業費A				1,801	1,837	1,906
	うち一般財源				1,726	1,724	1,871
人件費（千円）B				4,488	4,752	3,696	
内訳	一般職員（人・千円）		0.68	4488	0.72	4752	0.56 3696
	臨時職員（人・千円）		0	0	0	0	0 0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画	/		③取組の課題	ベテラン保健師が少ないため、人材育成に係る基準が必要。
②H30年度に実施した取り組み	災害時の保健師活動計画について検討した。		④今後の改善計画	保健師人材育成計画の作成を検討する。 関連機関への補助について、目的を明確にし、補助要綱を策定する。